

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴 (貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する)

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

## 配膳車更新

令和6年10月1日に食事を「温かい料理は温かく冷たい料理は冷たく」適温で病棟まで運搬する温冷配膳車を全6台更新しました。先代の温冷配膳車は平成13年の当院を建て替えた時に購入し、20年以上も患者さんに食事を届けてくれていました。経年劣化により冷却ガスがもれたり、ファンが回らなくなって冷えなくなったりと様々なトラブルがあり、基盤の修理交換が困難になる前に新しい配膳車に更新しました。

新しい配膳車は適温で料理を保管できるのはもちろんですが、小回りがきき、運転もしやすく、掃除もしやすく衛生面にも配慮したモデルです。患者さんにおいしく安全な食事を届けるのに必要不可欠な温冷配膳車ですが、この先20年30年と一緒に活躍してもらえるように大切に使いしていきたいです。



古い配膳車



新しい配膳車

## こころの健康講座

当院では、平成20年度から精神保健ボランティア養成講座を行っておりました。コロナ禍で一時的に中断しておりましたが、今年度より精神科医療の普及啓蒙活動の一環として、『こころの健康講座』を再開することになりました。第一回目は10月19日に「精神障害者との接し方」をテーマで開催し、こころがストレスを感じた時の状態や患者さんとのコミュニケーションの方法等の内容を講義としました。参加者は19名で、その中には看護学生、医療福祉機関の職員、一般の方等多様な方が参加され、精神科医療に対する興味関心の高さが感じられました。今後も精神科の普及啓蒙活動を続けていきたいと思っております。



講座の様子

# 秋のショッピングツアー



10月11日に精神科作業療法のプログラムとして5名の患者さんと一緒に『秋のショッピングツアー』に行ってきました。今回は、コロナ禍で疎遠になってしまっていた路線バスの利用方法の再確認も目的として、バスに乗りお買い物に出かけました。

目的地のイオン防府店では、それぞれに必要な日用品や食品の購入を済ませ、イトインでアイスを食べたりと買い物を満喫しました。参加された患者さんからは「十数年ぶりにバスに乗って防府市内を見たら、色々変わっていてビックリした」

「アイスが美味しかった、また行きたい」と感想がありました。今後も患者さんの社会復帰に向けた取り組みを積極的に取り入れていきたいと思えます。



## 右田地区文化祭

10月27日、右田公民館にて『第51回右田地区文化祭』が開催されました。当院も、血圧測定と栄養相談のブース、入院患者さん、デイケア利用者さんの作品展示で参加させていただきました。当院のブースにもたくさんの方がお越しになり、患者さんの作品を見て「上手ね」「こんなのも作っちゃうんやね」と話されている姿を実際に目にすることができました。患者さんの頑張りが伝わってホッとしたと同時に、もっと精神科医療に関する知識を広めていかなければいけないと身に染みた1日でした。



患者さんの作品



栄養相談と血圧測定

## 運動会

今年も認知症治療病棟で秋の行事として、運動会を開催いたしました。

今回の運動会では『おはじきゲーム』を行いました。真ん中にある棒に向かってボールを投げ、近い方が得点が高いというルールです。一見簡単そうに見えますが、力加減が難しく、なかなか狙った所にボールが投げられません。その中で、力加減を調整しながら的を狙って上手く投げたり、中には棒まで倒してしまう猛者もいらっしゃいました。笑顔が多くみられ、良い運動会となりました。



おはじきゲームの様子

## 編集後記

秋も徐々に深まり冷たい空気が感じられる季節となりました。当院玄関前の大イチョウは今年もたくさんの銀杏を实らせ葉のほうもわずかに色づきはじめました。この時期は年末に向けて忙しさが増す一方で心身のバランスを崩しやすい時期でもあります。温泉や軽い運動などリラックスできるアクティビティをされてはいかがでしょうか？

今年もあとわずかですが「いちようだより」を今後も充実した内容をお届けできるよう努めてまいります。